KAKUDAI

カウンター化粧バルブ

取扱施工説明書

施工・使用前に必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

このたびは、カウンター化粧バルブをお買い求めいただき、
まことにありがとうございました。

安全上のご注意

施工・使用される前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損など)に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

⚠注意　取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、または、物的損害が発生する危険な状態が生じることが想定されます。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

- ⃠ してはいけない「禁止」を示します。
- ❗ 必ず実行していただく「強制」を示します。
- ⚠ 気をつけていただきたい「注意」を示します。

施工上のご注意

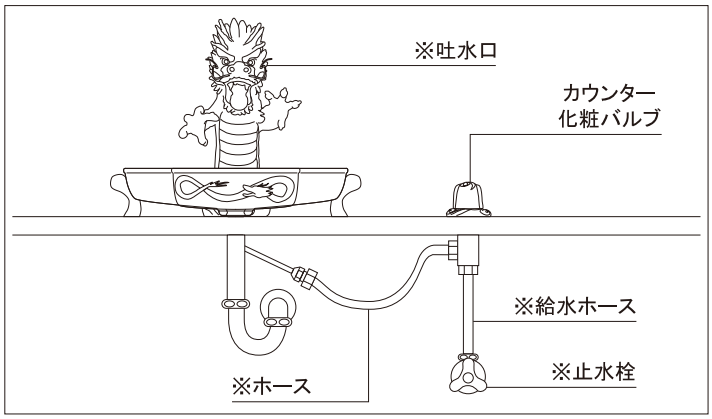
禁止	●凍結が予想される場所には設置しないでください。凍結破損により漏水し、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。 ●製品にもたれるなどして無理な力を加えたり、大きな衝撃を与えたりしないでください。ケガをしたり、製品の変形や破損により漏水を起こし、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。
必ず実行	●配管内のゴミや砂などは完全に洗い流してください。 ●各部の接続を行う際はパッキンがついていることやそれらに破損・変形がないか必ずご確認ください。漏水を起こし、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。 ●水勢調節および器具の点検を容易にするために、別途止水栓を必ず設置してください。 ●給水配管および止水栓をキャビネットや流し台の裏側(壁の中)に配管(隠蔽配管)する場合は、必ず点検口を設置し、作業可能なスペースを確保してください。経年変化や劣化による漏水を発見できず、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。

使用上のご注意

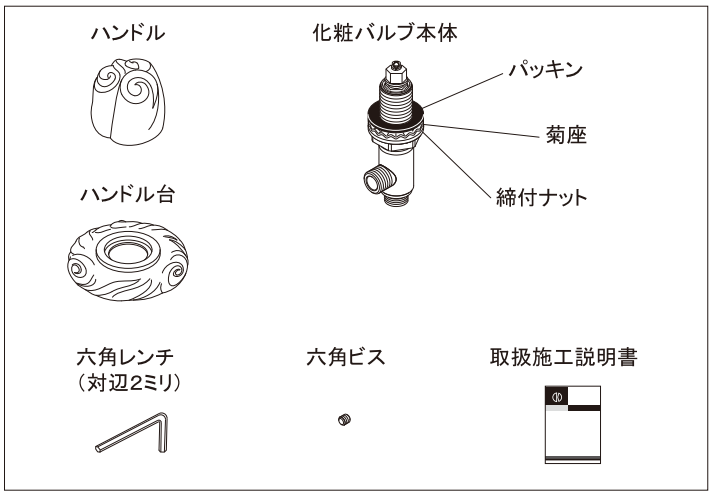
禁止	●凍結が予想される場所では使用しないでください。凍結破損により漏水し、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。 ●製品にもたれるなどして無理な力を加えたり、大きな衝撃を与えたりしないでください。ケガをしたり、製品の変形や破損により漏水を起こし、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。
必ず実行	●ハンドルはゆっくり操作してください。ハンドルを急に閉めると、配管に衝撃が加わり、配管からの漏水を起こし、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。 ●可動部分が固くて動きが悪い場合は、水あか固着や潤滑剤切れです。放置すると故障の原因になりますので修理をご依頼ください。
注意	本品は、外観の色合いを楽しんでいただく製品であり、表面に塗装、または特殊処理を施しています。 通常の表面仕上げ(ニッケルクロームめっき)とは異なり、表面はやわらかいため、使用環境および使用方法により外観の色合いの変化や変色などが発生することがあります。ご使用・お手入れの際はご注意ください。

施工例

＊別途吐水口・ホース・給水ホース・止水栓(図中※印)と組合わせてご使用ください。
＊ホースとの取付ネジはG1/2です。



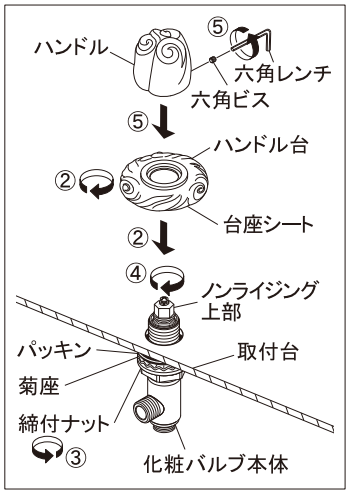
製品同梱明細



取付方法

＊数秒間水を流し、配管内のゴミなどを洗い流してから止水栓または元栓を閉めて取付作業を行ってください。

1. 化粧バルブ本体を取付けます。

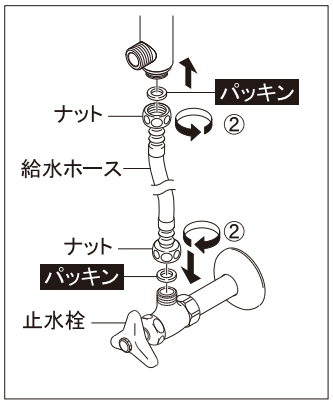


①取付台下部より化粧バルブ本体を差込みます。
②ハンドル台下部の台座シートを確認し、ハンドル台を化粧バルブ本体に当りがあるまでねじ込みます。
③取付台下部より締付ナットを「レンチ」などでしっかりと締付けて、化粧バルブ本体を確実に固定します。
④ノンライジング上部を右にまわし止水位置にします。
⑤ビスが後ろを向くようにハンドルをはめ込み、付属の六角レンチで六角ビスを固定します。

裏面へ続く➡

取付方法（つづき）

2. 止水栓と接続します。

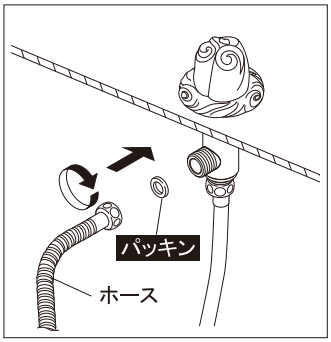


①パッキンを給水ホースのナットにはめ込みます。
②給水ホースのナットにパッキンが入っていることをご確認のうえ、化粧バルブ本体・止水栓に「レンチ」などでしっかりと締付けて固定します。
＊パッキンの入れ忘れにご注意ください。

必ず実行	フレキパイプをご使用の場合、接続する配管は確実に固定してください。配管の固定が確実でないと、ウォーターハンマーなどの振動によりフレキパイプが破損する恐れがあります。

3. 吐水口と接続します。

＊詳細は吐水口の説明書をご参照ください。



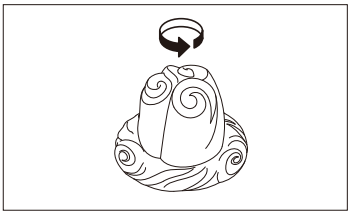
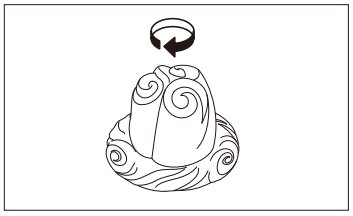
ホースにパッキンをはめ込み、化粧バルブ本体と吐水口に、「レンチ」などでしっかりと締付けます。
＊パッキンの入れ忘れにご注意ください。

施工後の確認

止水栓または元栓を開き、各部に漏水がないかご確認ください。
漏水が発見された場合は、止水栓または元栓を閉め、漏水する箇所の施工をやり直してください。

使用方法

ハンドルの操作方法

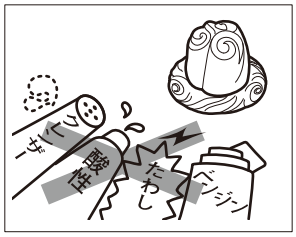
吐水	止水
	

ハンドルを左にまわすと「吐水」、右にまわすと「止水」します。

必ず実行	ハンドルはゆっくり操作してください。ハンドルを急に閉めると、配管に衝撃が加わり、配管からの漏水を起こし、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。

お手入れのしかた

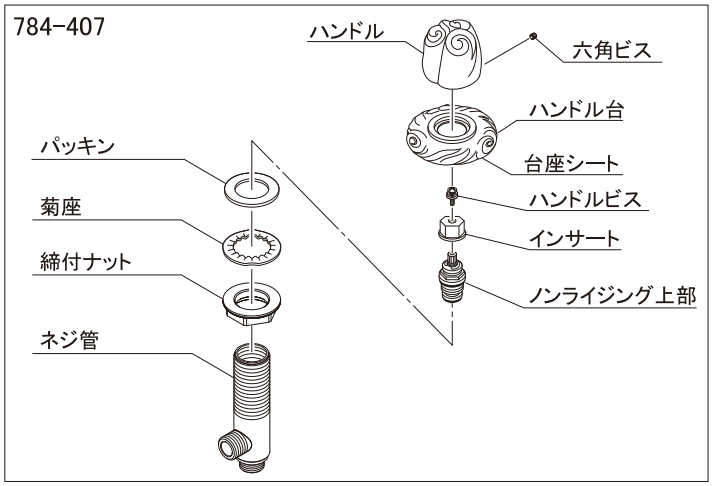
器具のお手入れ　いつまでも美しくご使用いただくために。



本品は、外観の色合いを楽しんでいただく製品であり、表面に塗装、または特殊処理を施しています。
ふだんは、乾いたやわらかい布を使って水気などを拭き取り、お手入れしてください。
汚れがひどい時は、うすめた食器用中性洗剤を含ませた布で軽く拭き、乾いた布で水気を拭き取ってください。

注意	●金属たわしなどのかたいもので擦ったり、クレンザー、みがき粉、カーワックス、コンパウンドなどを使用しないでください。キズや塗装がはがれたり変色したりする原因となります。 ●酸性・アルカリ性・塩素系洗剤、溶剤、薬品などを使用しないでください。塗装がはがれたり変色したりする原因となります。 ●湯をかけたり、スチームクリーナーを使用しないでください。塗装がはがれたり変色したりする原因となります。

分解図



＊品番によっては、図と製品の形状が一部異なります。
＊製品改良のため、部品仕様などを予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

こんな時には… 簡単な点検と対処

機能が正常に働かない時は、修理を依頼される前に 分解図 を参考に次の要領で点検を行ってください。

現象		原因	対処のしかた
吐水不良	吐水量が少ない	●止水栓が閉まっている	●適正水量になるまで止水栓を開く
	全く吐水しない	●水がきていない	●止水栓または元栓を開く
止水不良	止水できない	●ノンライジング上部の異常	●ノンライジング上部を交換する
	ハンドルと本体の間より漏水	●ノンライジング上部のゆるみ	●ノンライジング上部を締付ける
		●ノンライジング上部の異常	●ノンライジング上部を交換する
ハンドルがかたい		●ノンライジング上部の異常	●ノンライジング上部を交換する

以上の点検を行っても正常に作動しない場合は、お買い上げの販売店（水道工事店）にお問い合わせください。

●水と住まいの接点
株式会社カクダイ
本社　〒550-0012　大阪市西区立売堀1-4-4　☎(06)6538-1124

0420GF
M-B9841B

無断転載・複写を禁ず